



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月7日

上場会社名 株式会社イトーキ 上場取引所 東
 コード番号 7972 URL <https://www.itoki.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 湊 宏司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 森谷 仁昭 (TEL) 03-6910-3910
 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2023年8月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	68,190	7.0	7,002	60.2	7,095	60.7	4,707	28.1
2022年12月期第2四半期	63,756	3.4	4,371	47.0	4,416	56.0	3,676	60.5

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 5,134百万円(40.1%) 2022年12月期第2四半期 3,664百万円(47.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	103.90	91.23
2022年12月期第2四半期	81.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第2四半期	111,693	53,418	47.7	1,176.10
2022年12月期	115,288	49,910	43.2	1,100.33

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 53,334百万円 2022年12月期 49,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2022年12月期期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 特別配当 20円00銭

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,000	5.4	7,500	63.7	7,500	79.5	4,800	△9.3	105.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.11「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期2Q	45,664,437株	2022年12月期	45,664,437株
2023年12月期2Q	316,086株	2022年12月期	381,659株
2023年12月期2Q	45,304,566株	2022年12月期2Q	45,231,921株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(会計方針の変更)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは中期経営計画「RISE ITOKI 2023」の最終年度となる当年度においても、引き続き構造改革プロジェクトに基づいた各種施策を推進しております。当第2四半期連結累計期間も、強靱な体質の「高収益企業」を目指し、ポストコロナの「働く環境」づくりをリードするための新しい働き方やワークプレイスの提案、価値向上に重点を置いた営業活動の展開などにより、売上・利益の拡大を図ってまいりました。

(単位：百万円)

	2022年第2四半期 連結累計期間	2023年第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	63,756	68,190	4,434	7.0%
売上総利益	24,243	27,019	2,776	11.5%
販売費及び一般管理費	19,871	20,017	145	0.7%
営業利益	4,371	7,002	2,630	60.2%
営業外収益	289	239	△49	△17.2%
営業外費用	245	147	△98	△40.0%
経常利益	4,416	7,095	2,679	60.7%
特別利益	925	16	△908	△98.2%
特別損失	108	31	△76	△70.7%
税金等調整前四半期純利益	5,232	7,079	1,847	35.3%
法人税等合計	1,628	2,371	743	45.6%
四半期純利益	3,604	4,708	1,104	30.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,676	4,707	1,031	28.1%

(i) 売上高

前年同期比44億34百万円(7.0%)増収の681億90百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、ハイブリッドな新しい働き方に合わせたリニューアル案件やオフィス移転などを中心に好調に推移しました。
- ・設備機器・パブリック事業は、博物館、美術館の展示ケースやデジタルサイネージ等の公共施設向け設備の需要が堅調に推移しました。
- ・IT・シェアリング事業は、システム開発事業に加え、第二の柱として推進してきたシステム検証事業が堅調に推移しました。また、オフィス空間のシェア事業が堅調に推移しました。

(ii) 売上総利益

前年同期比27億76百万円(11.5%)増益の270億19百万円となりました。

- ・ワークプレイス事業は、原材料価格高騰の影響を見込みつつ、増収効果や提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益となりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、原材料価格高騰の影響を見込みつつ、公共施設向け設備における需要拡大、販売強化による増収効果および利益率の改善により、増益となりました。
- ・IT・シェアリング事業は、システム開発・検証事業やオフィスシェア事業が堅調に推移しました。

(iii) 販売費及び一般管理費

D X推進のためのIT基盤強化等の将来の飛躍に向けた戦略的支出や中途人財の採用等を計画通りに実行するとともに、構造改革プロジェクトによる物流費削減の継続等の販管費抑制の効果により、前年同期と比較して1億45百万円(0.7%)微増の200億17百万円となりました。

(iv) 営業利益

以上の結果、営業利益は、前年同期比26億30百万円(60.2%)増益の70億2百万円となり、想定を上回る営業利益の確保となりました。

- ・ワークプレイス事業は、増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、大幅増益となりました。
- ・設備機器・パブリック事業は、公共施設向け設備の増収効果および提供価値の向上による利益率の改善により、増益となりました。
- ・IT・シェアリング事業は、増収効果により増益となりました。

(v) 営業外収益

新型コロナウイルス感染症拡大防止に対する助成金収入の減少等により、前年同期と比較して49百万円(17.2%)減少し2億39百万円となりました。

(vi) 営業外費用

前年同期に為替差損があったこと等により、前年同期と比較して98百万円(40.0%)減少し1億47百万円となりました。

(vii) 経常利益

以上の結果、経常利益は前年同期と比較して26億79百万円(60.7%)増加し70億95百万円となりました。

(viii) 特別利益

前年同期に連結子会社GlobalTreehouse株式会社の解散に伴う同社一部債権者からの債権放棄による債務免除益を計上したこと等により、前年同期と比較して9億8百万円(98.2%)減少し16百万円となりました。

(ix) 特別損失

前年同期に固定資産売却損等があったこと等により、前年同期と比較して76百万円(70.7%)減少し31百万円となりました。

(x) 親会社株主に帰属する四半期純利益

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期と比較して10億31百万円(28.1%)増加し47億7百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称		2022年第2四半期 連結累計期間	2023年第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率
ワークプレイス 事業	売上高	44,778	49,012	4,233	9.5%
	営業利益	2,671	5,217	2,546	95.3%
設備機器・ パブリック事業	売上高	18,176	18,267	90	0.5%
	営業利益	1,467	1,515	48	3.3%
IT・シェアリング 事業	売上高	764	840	75	9.8%
	営業利益	207	213	6	3.4%
報告セグメント計	売上高	63,719	68,119	4,399	6.9%
	営業利益	4,345	6,947	2,601	59.9%
その他	売上高	36	71	35	96.8%
	営業利益	26	55	29	112.1%
合計	売上高	63,756	68,190	4,434	7.0%
	営業利益	4,371	7,002	2,630	60.2%

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2022年12月末	2023年6月末	増減額	増減率
資産の部	115,288	111,693	△3,594	△3.1%
負債の部	65,377	58,275	△7,102	△10.9%
純資産の部	49,910	53,418	3,508	7.0%

(資産の部)

総資産は、未払法人税等の納付や賞与の支給等による現金及び預金が21億88百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて35億94百万円減少し、1,116億93百万円となりました。

(負債の部)

負債合計は、未払法人税等の納付や賞与の支給による賞与引当金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて71億2百万円減少し、582億75百万円となりました。

(純資産の部)

純資産は、増益により利益剰余金が30億32百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて35億8百万円増加し、534億18百万円となりました。なお、自己資本比率は前連結会計年度末から4.5ポイント増加し47.7%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ、24億66百万円の資金の減少があり229億53百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(i) 営業活動によるキャッシュ・フロー

増収増益により税金等調整前四半期純利益が70億79百万円であったことなどにより、営業活動による資金の増加は40億78百万円(前年同期は45億81百万円の増加)となりました。

(ii) 投資活動によるキャッシュ・フロー

ITOKI TOKYO XORKのリニューアル等の戦略的支出に伴う有形固定資産の取得による支出が27億3百万円あったことなどにより、投資活動による資金の減少は32億65百万円(前年同期は14億10百万円の減少)となりました。

(iii) 財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の増配による配当金の支払額が16億75百万円あったことなどにより、財務活動による資金の減少は32億66百万円(前年同期は6億61百万円の減少)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高については、概ね当初計画通りに推移しております。

利益面では、構造改革プロジェクトでの改革・改善活動を背景とした売上総利益率の改善効果が想定以上に順調に進捗したことから、当上半期において当初予想を大きく上回る結果となりました。当下半期においては、今後の成長戦略を見据えた人的資本投資に係る支出(教育費用やオフィス環境整備等)やDX推進等の戦略的な経費計上を見込むものの、上半期までの体質改善効果が継続することにより、前年以上の利益水準で推移することが見込まれます。

これらを踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、当初予想よりも増益見込みとなりました。

上記により、2023年12月期通期連結業績予想数値を修正いたします。

さらに、当社は、利益配分につきましては経営の重点政策のひとつとして認識し、収益状況、内部留保の充実、今後の事業展開などを総合的かつ長期的に勘案した上で、株主の皆様へ継続的かつ安定的に配当することを基本方針としております。この基本方針のもと、業績の動向及び配当性向等を総合的に勘案し、2023年12月期の期末配当金を前回予想の1株当たり25円から7円増配の1株当たり32円へ修正いたします。

なお、前期(2022年12月期)の期末配当につきましては、普通配当17円のほか、特別配当20円が含まれておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,876	24,688
受取手形、売掛金及び契約資産	29,316	28,377
電子記録債権	3,008	3,544
有価証券	100	100
商品及び製品	4,998	5,019
仕掛品	2,010	2,034
原材料及び貯蔵品	2,920	3,038
その他	1,991	2,176
貸倒引当金	△194	△202
流動資産合計	71,027	68,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,377	12,063
土地	8,436	8,436
その他（純額）	5,165	4,452
有形固定資産合計	24,978	24,952
無形固定資産		
のれん	517	391
その他	1,302	1,492
無形固定資産合計	1,819	1,884
投資その他の資産		
投資有価証券	5,057	5,434
繰延税金資産	3,084	1,477
退職給付に係る資産	1,490	1,532
その他	8,296	8,103
貸倒引当金	△466	△467
投資その他の資産合計	17,462	16,080
固定資産合計	44,260	42,918
資産合計	115,288	111,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,674	11,496
電子記録債務	7,482	8,451
設備関係支払手形	1,334	108
1年内償還予定の社債	60	-
短期借入金	9,463	8,597
1年内返済予定の長期借入金	1,716	1,702
未払法人税等	3,095	974
未払消費税等	804	901
賞与引当金	2,712	1,157
役員賞与引当金	157	27
受注損失引当金	1	0
製品保証引当金	19	20
関係会社事業損失引当金	355	326
その他	9,221	8,782
流動負債合計	49,099	42,547
固定負債		
長期借入金	6,731	6,454
リース債務	799	608
繰延税金負債	349	352
役員退職慰労引当金	85	84
製品自主回収関連損失引当金	83	83
退職給付に係る負債	4,062	3,990
資産除去債務	1,315	1,323
その他	2,851	2,829
固定負債合計	16,278	15,727
負債合計	65,377	58,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,294	5,294
資本剰余金	9,638	9,665
利益剰余金	34,387	37,419
自己株式	△134	△111
株主資本合計	49,185	52,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	294	536
為替換算調整勘定	480	592
退職給付に係る調整累計額	△133	△62
その他の包括利益累計額合計	640	1,066
新株予約権	45	45
非支配株主持分	39	39
純資産合計	49,910	53,418
負債純資産合計	115,288	111,693

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	63,756	68,190
売上原価	39,512	41,171
売上総利益	24,243	27,019
販売費及び一般管理費	19,871	20,017
営業利益	4,371	7,002
営業外収益		
受取利息	5	7
受取配当金	60	66
持分法による投資利益	-	4
その他	223	161
営業外収益合計	289	239
営業外費用		
支払利息	75	79
持分法による投資損失	3	-
為替差損	69	-
その他	96	67
営業外費用合計	245	147
経常利益	4,416	7,095
特別利益		
固定資産売却益	139	2
投資有価証券売却益	2	14
債務免除益	779	-
その他	4	-
特別利益合計	925	16
特別損失		
固定資産売却損	19	-
固定資産除却損	46	29
その他	42	2
特別損失合計	108	31
税金等調整前四半期純利益	5,232	7,079
法人税、住民税及び事業税	1,255	840
法人税等調整額	372	1,530
法人税等合計	1,628	2,371
四半期純利益	3,604	4,708
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△71	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,676	4,707

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,604	4,708
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△145	242
為替換算調整勘定	236	112
退職給付に係る調整額	△31	70
その他の包括利益合計	59	425
四半期包括利益	3,664	5,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,735	5,133
非支配株主に係る四半期包括利益	△70	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,232	7,079
減価償却費	1,352	1,303
のれん償却額	198	123
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△40	16
賞与引当金の増減額(△は減少)	△575	△1,550
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△107	△130
受注損失引当金の増減額(△は減少)	2	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32	4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△7	△16
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△37	1
関係会社事業損失引当金の増減額(△は減少)	-	△12
受取利息及び受取配当金	△66	△74
支払利息	75	79
投資有価証券売却損益(△は益)	8	△11
固定資産売却損益(△は益)	△120	△2
固定資産除却損	46	29
持分法による投資損益(△は益)	3	△4
売上債権の増減額(△は増加)	△2,177	377
棚卸資産の増減額(△は増加)	△774	△172
仕入債務の増減額(△は減少)	2,362	△179
その他	127	99
小計	5,536	6,958
利息及び配当金の受取額	66	69
利息の支払額	△70	△73
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△951	△2,876
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,581	4,078

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△869	△1,294
定期預金の払戻による収入	859	1,029
有形固定資産の取得による支出	△1,199	△2,703
有形固定資産の売却による収入	349	22
投資有価証券の取得による支出	△51	△119
投資有価証券の売却による収入	34	44
短期貸付金の純増減額(△は増加)	△12	-
長期貸付金の回収による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△36	-
保険積立金の純増減額(△は増加)	△113	224
その他	△371	△467
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,410	△3,265
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	585	△832
長期借入れによる収入	835	669
長期借入金の返済による支出	△960	△959
社債の償還による支出	△20	△60
配当金の支払額	△678	△1,675
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
その他	△423	△406
財務活動によるキャッシュ・フロー	△661	△3,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	120	△13
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,630	△2,466
現金及び現金同等物の期首残高	15,797	25,420
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	81	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,509	22,953

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、2023年2月13日の「2022年12月期決算短信」の(追加情報)に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレイ ス事業	設備機器・パ ブリック事業	IT・シェアリ ング事業	計				
売上高								
日本	40,259	18,105	764	59,129	—	59,129	—	59,129
アジア	4,420	25	—	4,446	—	4,446	—	4,446
その他	97	45	—	143	—	143	—	143
顧客との契約から 生じる収益	44,778	18,176	764	63,719	—	63,719	—	63,719
その他の収益	—	—	—	—	36	36	—	36
外部顧客への売上高	44,778	18,176	764	63,719	36	63,756	—	63,756
セグメント間の内部 売上高又は振替高	228	4	156	389	24	414	△414	—
計	45,007	18,181	920	64,109	60	64,170	△414	63,756
セグメント利益	2,671	1,467	207	4,345	26	4,371	—	4,371

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。
2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ワークプレイ ス事業	設備機器・パ ブリック事業	IT・シェアリ ング事業	計				
売上高								
日本	43,485	18,094	840	62,420	—	62,420	—	62,420
アジア	5,284	89	—	5,374	—	5,374	—	5,374
その他	241	83	—	324	—	324	—	324
顧客との契約から 生じる収益	49,012	18,267	840	68,119	—	68,119	—	68,119
その他の収益	—	—	—	—	71	71	—	71
外部顧客への売上高	49,012	18,267	840	68,119	71	68,190	—	68,190
セグメント間の内部 売上高又は振替高	159	17	198	375	24	400	△400	—
計	49,171	18,285	1,038	68,495	95	68,591	△400	68,190
セグメント利益	5,217	1,515	213	6,947	55	7,002	—	7,002

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、賃貸収入等を含んでおります。
2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。